# 文書番号 AN-2080035

日本無線株式会社 通信機器技術部 モバイル通信グループ 2020年 8月19日 発行

図書名	装 置 仕 様 書	
形名	N J J — 1 0 5 K	
名 称	ハンディサーチ	

# 目次

1.	概要	3
2.	原理	3
3.	構成表	4
4.	ブロック図	6
5.	外形図	7

#### 1. 概要

ハンディサーチNJJ-105Kは、電磁波をコンクリートの表面から内部に向けて放射し、対象物からの反射信号を受信することにより、鉄筋の配筋状態や空洞などの位置や深さを画像として表示する非破壊探査用の機器です。

以下にハンディサーチNJJ-105Kの原理及び製品仕様を示します。

#### 2. 原理

ハンディサーチNJJ-105Kは電磁波レーダ法を利用して、コンクリート構造物内の鉄筋配筋状態や空洞の位置、深さを探査する非破壊探査用の機器である。

図1に探査のイメージ図、図2に本器で得られる鉄筋などからの反射波形を模式的に示します。

本装置は、電磁波を送信アンテナからコンクリートに向けて放射し、コンクリートと電気的性質の異なる、鉄筋、空洞などの境界面で反射され、再びコンクリート表面近くに置いた受信アンテナに到達するまでの時間Tを探査し、反射物体までの距離(かぶり深さ)を検出します。

また本装置のタイヤにある距離検出回路により、反射物体の直上位置を検出します。

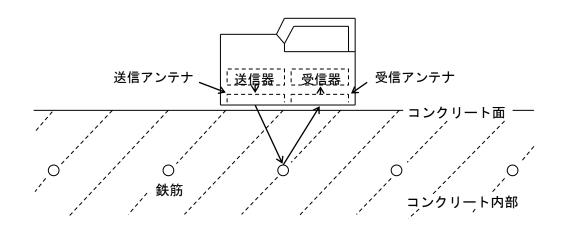


図1 探査のイメージ

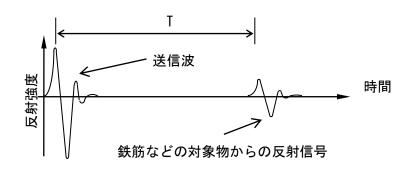


図2 反射波形の例

# 3. 構成表

表1にハンディサーチNJJ-105Kの標準構成品、表2にオプション品を示します。

表 1 標準構成品

No		π. <i>Α</i> 2	構成品		粉旱	備考
No.	D.		個別品名	個別形名	数量	
		NJJ-105K	ハンディサーチ	NJJ-105K	1	
			バッテリーパック	CS-SDP445SLシリーズ	1	
			充電器	7ESMD0003シリーズ	1	充電器用
	1 ハンディサーチ		ACケーブル	CB-JP05シリーズ	1	
			ハンドストラップ	H-7ZYMD0018シリーズ	1	
1			コンパクトフラッシュ	TS1GCF133	1	
'			収容箱	H-7ZYMD0027シリーズ	1	
			取扱説明書	DCO*-NJJ-105K	1	*はバージョ ン番号を示す
			簡易取扱シート	DC1*-NJJ-105K	1	*はバージョ ン番号を示す
			ソフトウエアに関する使用許 諾契約書	DC2*-NJJ-105K	1	*はバージョ ン番号を示す

### 表2 オプション品

No.	品名	形名	数量	備考
1	バッテリーパック	CS-SDP445SLシリーズ	1	
2	充電器	7ESMD0003シリーズ	1	
3	ACアダプタ	PW-D0940シリーズ	1	
4	ACケーブル	CB-JP05シリーズ	1	充電器・ACアダプタ兼用

#### 機能・性能

表3にハンディサーチNJJ-105Kの機能、表4に性能を示します。

#### 表 3 機能

項目	性
方 式	レーダ方式
主要探査対象物	コンクリート壁、床内の鉄筋
表示モード	Bモード(垂直断面図)
	BAモード(垂直断面図、反射波形表示)
画像処理(探査時)	リアルタイム自動表面波処理
	リアルタイムユーザー表面波処理
	リアルタイムマニュアル表面波処理
画像処理(非探査時)	マニュアル表面波処理、ピーク処理、原画再生処理, 平均波処理
	固定表面波処理、減算処理、ユーザー表面波処理
ディスプレイ	TFTカラ―液晶(640×480ドット)
深度校正	2~20 0.1ステップ (探査対象の比誘電率を設定)
内部記憶	15m分のデータが記憶可能
最大走査速度	約40cm/s、速度超過ブザーあり
制御機能	画面反転、カーソルマーク(最大7点)、バッテリー容量表示
データ保存機能	コンパクトフラッシュによるデータ保存
温度範囲	0°C~+50°C
電源	バッテリー動作, A C電源動作(オプション)
連続使用時間	約1.5時間(バッテリーパック満充電時)
構造	簡易防滴構造
寸法	1 4 9 (W) × 1 4 7 (H) × 2 1 6 (D) mm
質量	約1. 2kg

#### 表 4 性能

項	目	性	能
送信出力		約 4V(パルス出力)	
検出鉄筋径		6mm以上	
かぶり深度		5~300mm(コンクリートの比誘電 <sup>図</sup> 場合)* <sup>1 * 2</sup>	率 6.2,鉄筋径6mm以上で上端筋の
かぶり探査精度		±5mm以下(かぶり深度10mm以上200	Dmm以下の範囲)* <sup>3</sup>
かぶり深さ分解的	能	1~3mm(かぶり深さ、誘電率により	変化)
近接する鉄筋の		- 深度75mm未満にある探査対象物:75	5mm以上
中心間距离	隹	深度75mm以上にある探査対象物:深	度以上の間隔
		(深度75mm時及び175mm時に鉄筋のを	あき40mmの鉄筋を判別可能)
最大探査距離		15m	
水平方向距離分角		探査間隔2.5mm	
鉄筋検出位置精脈	芰	±10mm以内(鉄筋直上位置に対して	·)

\*1:探査媒質(コンクリート)内の誘電率が均一である場合

\*2:探査媒質(コンクリート)内の鉄筋が上端筋の場合

\*3:探査媒質(コンクリート)内の誘電率が均一であり、正しく深度校正値を正しく設定した場合

# 4. ブロック図

図3にハンディサーチNJJ-105Kの総合系統図を示します。

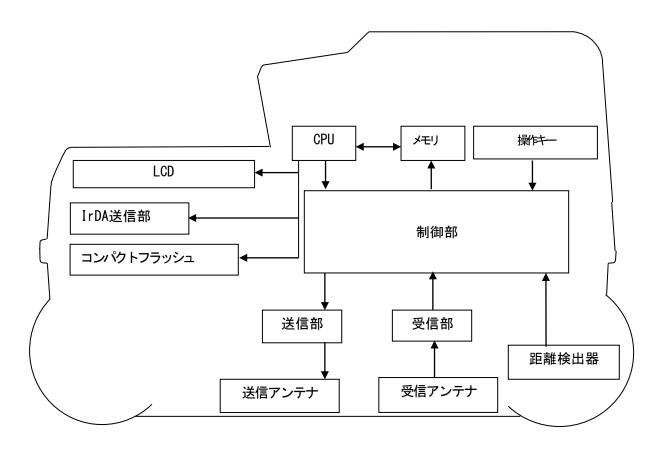


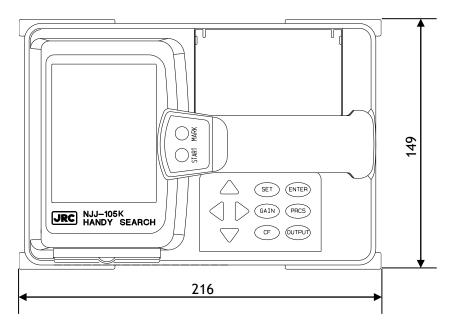
図3 総合系統図

# 5. 外形図

図4にハンディサーチNJJ-105Kの外形図を示します。

単位:mm

### 【上面図】



# 【側面図】

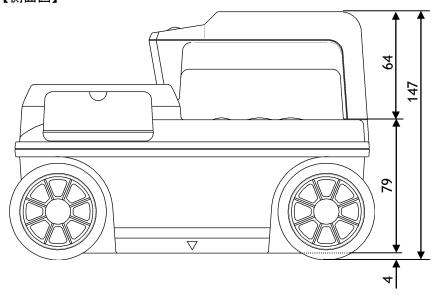


図4 外形図